

高齢者も区別無く、全ての住民が利用できる仕組みになつてい

喜茂別町でも昨年から北大との連携が始まりましたが、ずっと前から同じようなプロジェクトが進んでいったんですね。では、その先

て、高い受診率になつたと。」「いえ、それはまた少し違うんです。札医大との連携が始まった頃、保健師たちが町内の二軒一軒を全世帯戸別訪問して、健康を受けてください」と何年間か地道に働きかけたこともあつたと聞いています。その成果もあつて、今では個

人宛に受診票を直接届けるだけで、比較的高い受診率を維持できるとなつています。」

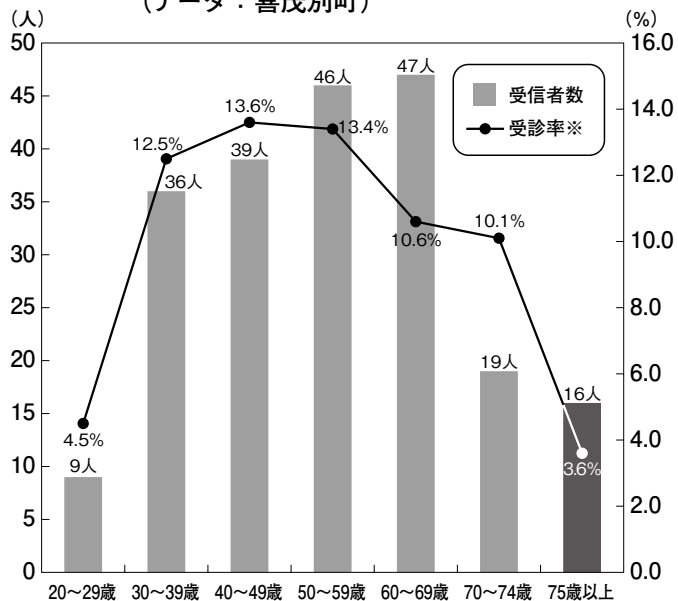
人口規模も産業形態も、そして大学との連携も喜茂別町と似ている壮瞥町ですが、高い受診率を維持している、もうひとつの秘訣がわかりました。町民一人ひとりと直接コミュニケーションを深めることは大変なことですが、不可能なことではなさそうです。

北大健診の成果から考える

《図表16》は、北大健診による受診率向上の可能性を暗示するデータです。北大健診の受診率を受診者の年代別に見たものですが、特定健診の年代別受診状況《図表12》と大きく異なる点があります。それは、加齢期にあたる40～50歳代の受診率が相対的に高いことです。

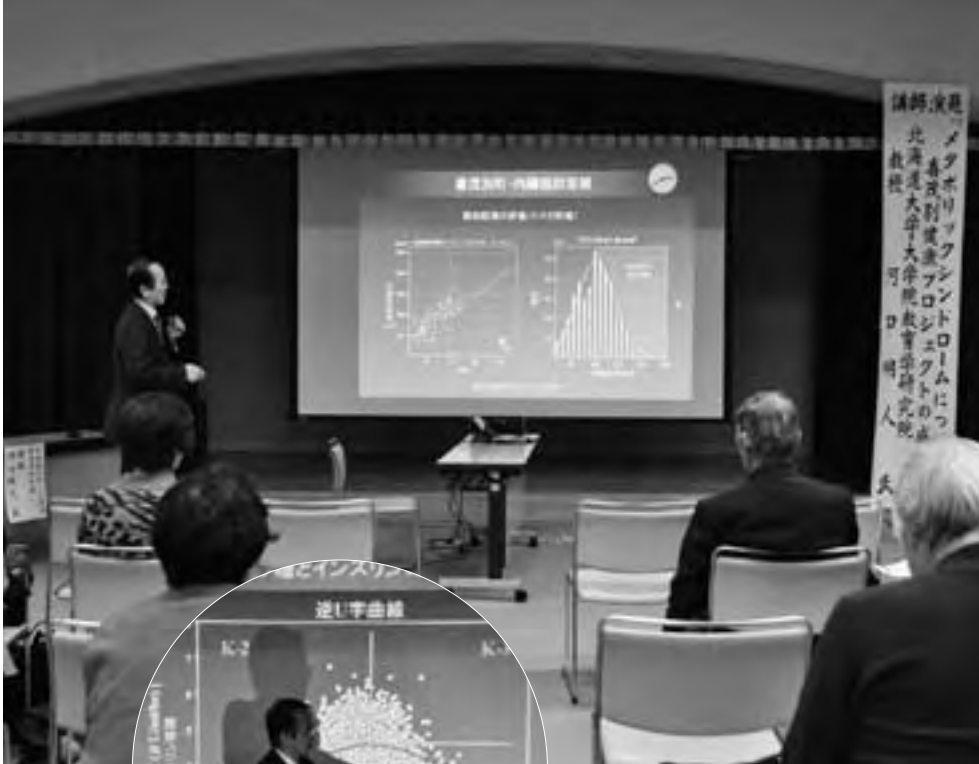
これは、早期発見・早期治療から、予防へと、健診の趣旨が大きくシフトしている今日の状況にとつても非常に面白い話題です。この現象の背景をしつかり分析して、北大健診によつて加齢期住

《図表16》北大健診の受診者数と受診率 (データ：喜茂別町)



民の健診率を高める工夫を創出できれば、生活習慣病などの予防的効果を大きく実現することも夢ではなくなります。そのためには、壮瞥町が行ったような健診を受けていない人たちへの関わりは、極めて有効な手法となりそうです。これらの課題を中心に、健診受診率の向上による「健康に暮らせるまちづくり」に向けて、今後も様々な視点から考えていく必要があります【※8】。

【※8】次号(4月号)から、これまでの、私たちの創作と表現に代わって、新しく、いつでも健康に(仮題)を連載します。特に加齢期の住民の健診受診率を向上させ、健康な暮らしとまちづくりに役立つ様々な方策を、具体的に考え試みるコーナーを目指します。



北大健診



「連載・第7回」

まちづくり交付金事業の進捗レポート

郷の駅商業施設が、5月連休前グラントオープンを目指して準備中

町民の多くが関心を寄せて工事の進展を見守ってきた、「郷の駅商業施設アスペイラ」。5月ゴールデンウィーク前のグラントオープンを目指して急ピッチで準備を進めていると聞き、事業主体である株式会社グリーンロード(本社・喜茂別町)の代表取締役社長中井直樹さんと同開発準備室長高橋正さんをお訪ねし、現状と今後の予定などについてお聞きしました。

「グラントオープンの日程については、まだ確定できていませんが、ゴールデンウィークの前にオープンさせます。その頃の国道230号は多くの行楽目的の車両で混雑しますので、商機となります。はじめてのシーズンを顧客満足度の高いサービスで迎えたいと思っています。また、喜茂別の住民の皆さんにも交流スペースとして活

用して欲しいので、そのための対応を抜かりなく準備しておく必要があります。」

地域の特産品販売を重視

中井社長の思いを具体的に理解するため、店舗レイアウトとその目的などについても説明していただきました。「地元喜茂別はもちろんですが、後志管内や胆振方面そして札幌などの特産品を店舗に揃えます。売上を一定量確保するため札幌の有名ブランドを揃えるべき、という意見も内部でありましたが、それでは、地味であっても名品と言われる地場の商品に影響が出ます。一義的な目的は、売上ではなく、喜茂別を含む地場産品の消費拡大です。」

交流の場づくりを目指して

店舗や周辺のレイアウトを拝見すると、イベントスペースや野菜等の即売コーナー、たまり場や交流のスペースなど、出会いと人の繋がりを大事にしようとする狙いを感じます。「ホワイトを中心とするアスペラの多様な商品展開をメインに据えたいと思っています。また、地元の人たちのチャレンジショップや農家さんの野菜の即売持込み、町民のサークル活動のたまり場など、多様な活用を積極的に提案したいのです。喜茂別町からの出店は今のところ4社ですが、農家も含めもっと受け入れたいと思っています。また、雇用拡大にも貢献したいと思います。」

建物の建築は、現在内部の工事が急ピッチで進んでいます

が、平行して出店者の受け入れや調整なども積極的に進めているとのこと。個性的な農産物など、地域特性を活かして新しいビジネスチャンスをつかむため、積極的に郷の駅商業施設を活用して欲しいと呼びかけています。

出店の募集

郷の駅アスペイラでは、農家や商家など生産者からの出店を呼びかけています。品揃いの観点から一定の基準がありますので、関心のある方は是非お問合せください。

■お問い合わせ先
株式会社グリーンロード
倶知安町南3条西2丁目
ホテル第二会館内
GR開発準備室
(担当：高橋正さん)
0136-22-1158

■「郷の駅商業施設アスペイラ」の平面図

